

近江温泉病院 入院患者さんへ

当院では下記の研究に診療情報を提供しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用し、また提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題	医療療養病棟におけるリハケア意識を高めるための取り組み ～ケアプロジェクトの紹介～
当院の研究責任者	総合リハビリテーションセンター 浅野 雄地(あさの ゆうじ)
本研究の概要	当院医療療養病棟(以下、医療病棟)にて、ケア中の骨折などリスクを軽減させること、病棟、リハビリスタッフのケアへの意識を高めるなどを目的として、リハビリスタッフと病棟スタッフにより患者のケア方法(介助や環境設定など)の統一を図るためにADL検討会を実施している。ADL検討会は、病棟から相談を受けて実施する場合もあるが、ほとんどはリハビリスタッフが主体となっていくなう現状がある。ADL検討会の内容は、移乗動作やトイレ動作、ポジショニング方法などが多くを占めているが、実際に問題となる事は重症患者や寝たきり患者のケアであることも多い。そこで、ADL検討会の課題を解決するためケアプロジェクトを2020年度より立ち上げた。病棟担当スタッフからADL検討会として実演しながら申し送ることで、担当者意識も高まり、自信をもってケアに取り組めるのではないかと考える。ケアプロジェクトの紹介と今後の方針を実施件数などから考察し報告する。
利用し、又は提供する情報の項目	2020年4月から医療療養病棟へ入院されている患者の転倒に関する報告書、入院患者数・介護度・転帰先
結果の公表	2022年2月3・4日に行われる慢性期リハビリテーション学会
利益相反	なし
お問い合わせ先	0749-46-1125(病院代表) 担当者:総合リハビリテーションセンター 浅野 雄地 (あさの ゆうじ)